

令和3年度 災福ネットセミナー開催要領

1 目 的

災福ネット（長野県災害福祉広域支援ネットワーク協議会）が発足してまもなく3年が経過します。近年、台風等による水害や地震が相次ぐ中、国においては令和3年の災害対策基本法の改正により、避難行動要支援者について個別避難計画を作成することが市町村の努力義務とされました。今後、具体的に取り組んでいくためには行政と地域に加えて福祉・介護事業所との連携が不可欠となります。さらに、法改正に伴い、福祉避難所の確保・運営ガイドラインも改定されたことも加わり、これらを踏まえた各福祉事業所における事業継続計画（BCP）の作成の必要性もさらに高まっています。本セミナーでは、こうした制度の改正を包括的に捉え、全体として取り組んでいくために災福ネットのこれまでの取組を活かしつつ、さらなるネットワークの構築を目指します。

2 日 時 令和4年1月27日（木） 14：00～16：00

3 開催方法 【オンライン】 Z o o m

※新型コロナウイルス感染症拡大の為 完全オンライン開催

~~【会場参加】~~

~~○長野市生涯学習センター4F大学習室1（長野市鶴賀問御所町1271-3）~~

~~○伊那市防災コミュニティセンター多目的ホール（伊那市西町5824-1）~~

4 主 催 長野県災害福祉広域支援ネットワーク協議会（災福ネット）

5 共 催 社会福祉法人長野県社会福祉協議会 / 長野県社会福祉法人経営者協議会

6 参加対象 災福ネット関係者（構成団体・ふくしチーム員）、行政の防災・福祉担当者、社会福祉法人・福祉事業所・福祉諸団体役職員、福祉専門職団体関係者、地域包括支援センター、社会福祉協議会、興味関心のある方

7 日 程

14:00	開 会
14:05	◆ 基調講演 『災害支援を考えた時に機能する広域ネットワークの在り方』 <講 師>跡見学院女子大学 教授 鍵屋 一 氏 (内閣府 令和元年台風第19号等を踏まえた高齢者等の避難に関するサブワーキンググループ 座長)
15:05	◆ シンポジウム 『災害時要援護者支援の今後の動向と災福ネットの可能性』 <シンポジスト> 長野市保健所 所長 小林 良清 氏 清泉女学院大学看護学部 准教授 北村 千章 氏 長野県社会福祉協議会 常務理事 竹内 善彦 <コメンテーター> 鍵屋 一 氏(再掲) <コーディネーター> NPO 法人さくらネット 代表理事 石井 布紀子 氏
16:00	閉 会

8 定 員 200名

9 参加費 無 料

10 申し込み グーグルフォーム（下記 QR コード及びリンク）にて **1月18日（火）** までにお申込みください。

<https://forms.gle/DmbFfmRom59XPrnn7>



11 問合せ先 〒380-0928 長野市中御所岡田 98-1
災福ネット事務局（長野県社会福祉協議会 総務企画部 企画グループ内）
TEL:026-228-4244/FAX:026-228-0130/ E-mail:kikaku@nsyakyo.or.jp

12 その他 本研修にかかる個人情報は、本会「個人情報の保護に関する方針」に基づき適切に取り扱い、他の目的で使用することはありません。また、本セミナーを中止または延期する場合は、長野県社会福祉協議会ホームページ (<http://www.nsyakyo.or.jp>) に掲載して通知しますのでご確認ください。